

令和4年6月吉日

会員各位

認定特定非営利活動法人  
スチューデント・サポート・フェイス  
代表理事 谷口 仁史

## 令和4年度総会のご案内

拝啓 向夏の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当法人令和4年度通常総会を下記の通り開催いたしますことをここにご通知致します。

令和3年度コロナ禍での相談活動は、設立以来、アウトリーチを基軸に「社会的孤立」に係る問題と真摯に向き合ってきたS.S.F.の真価が問われる一年となりました。アウトリーチニーズの高さから受託・運営する各総合相談窓口には、過去最高8万1千件超の相談が寄せられた他、365日24時間体制で実施した緊急相談対応も過去最多を更新しました。S.S.F.がハブ機能を果たす事で成立する「統合型」支援拠点の強みを生かした「伴走型」支援を展開する一方で、支援制度の狭間を埋めるべく、基金による給付、食糧支援、生活支援、家計改善、住居支援、居場所活動、就労支援、定着支援の領域において「協働型」「創造型」の取組を推進する事で、新たな社会資源の開発も実現しました。その結果、相談件数、被支援者数及び改善者数、いずれも過去最高を更新する等、多くの子ども・若者及び家族等関係者、そして生活困窮者の希望ある「未来」を拓くことが出来ました。

社会的取組の推進という観点からは、例年通り、プロジェクト型の貧困対策、自治体コンサルティング、各報道機関への取材協力、執筆・講演活動、全国組織の新設及び運営、全国規模の視察受入及び講師派遣を実施した他、孤独・孤立対策に係る衆参両院の勉強会等では講師として、内閣官房、内閣府、厚労省、全社協、労働局、佐賀県、佐賀市等からは、公的委員として発言の機会をお与え頂き、現場の声を政治・行政に届ける事が出来ました。このように、年々取組を発展させることが出来ますのは、ひとえに皆様のご支援ご協力の賜物と深く感謝致しております。

つきましては、S.S.F.の活動がより良いものなるよう、添付資料に記載する審議事項について、皆様からご意見を賜りたく存じます。ご多忙のことと拝察いたしますが、万障お繰り合わせのうえ、何卒ご参集下さいませようお願い申し上げます。

なお、ご欠席される場合は、審議事項をご高覧の後、同封の委任状もしくはE-mail(※電磁的方法による表決も可)にて必要事項を記載の上、**6月21日(火)まで**にご投函下さい。期日を過ぎる場合は、事務局までご一報頂ければ幸いです。

敬具

### 記

日 時	令和4年6月24日(金) 19:00より
場 所	佐賀市市民活動プラザ(白山)4階 大会議室A・G 〒840-0826 佐賀市白山2丁目1-12 佐賀商工ビル
審議事項	第1号議案 令和3年度 事業報告について 第2号議案 令和3年度 収支決算報告について 第3号議案 令和4年度 事業計画について 第4号議案 令和4年度 収支予算について

【問い合わせ先】認定特定非営利活動法人スチューデント・サポート・フェイス事務局

TEL : 0954-22-3423 E-mail : ssf@student-support.jp

以上